



平成20年10月31日

各 位

会 社 名 株式会社グローバルダイニング  
代表者名 代表執行役社長 長谷川 耕造  
(コード番号 7625 東証第二部)  
問合せ先 財務経理責任者 添田 裕一郎  
(TEL . 03 - 5469 - 3223)

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年8月8日の中間決算発表時に公表いたしました平成20年12月期(平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

1. 当期の業績予想数値の修正(平成20年1月1日 ~ 平成20年12月31日)

#### (1) 連結

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益又は当期純損失
前 回 発 表 予 想 (A)	16,578	540	346	7	1円02銭
今 回 修 正 予 想 (B)	16,613	338	120	19	2円62銭
増 減 額 (B - A)	35	202	226	26	
増 減 率 (%)	0.2	37.4	65.3		
(ご参考) 前期実績(平成19年12月期)	16,934	473	356	328	46円21銭

(金額の単位:百万円)

(2) 単体

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益又は当期純損失
前回発表予想 (A)	15,781	690	684	368	51円88銭
今回修正予想 (B)	15,897	518	527	367	51円63銭
増減額 (B - A)	116	172	157	1	
増減率 (%)	0.7	24.9	22.9	0.2	
(ご参考) 前期実績(平成19年12月期)	16,080	743	745	32	4円62銭

(金額の単位：百万円)

2. 修正の理由

当社グループにおきましては、原油高騰による穀物をはじめとする食材価格が上昇基調にあるなかで、原価を適正にコントロールできる体制の構築を図るべく廃棄ロス率の低減や歩留まり向上などのコストダウンに精力的に取り組んでまいりました。

しかしながら、米国発のサブプライムローン問題に端を発する米国経済の失速を背景とする景気減速及び金融市場の混乱等が続くなか、当初予定しておりました連結子会社の業績を下回る見込みのため、営業利益、経常利益、当期純利益の通期連結業績予想を修正いたします。

また国内におきましても、お台場にて発生いたしました当社グループの店舗火災により当該店舗を復旧工事及び安全確認ができるまで一時的に閉鎖するとともに、全店舗を対象とした緊急安全対策等に取り組んでおります。これに端を発し、修繕及び保守による費用が発生するため、単体の業績予想についても修正いたします。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって、予想と異なる結果となる可能性があります。

以上